Ⅲ　調査票

令和８年度　岡谷市　市民アンケート調査票

～ご協力のお願い～

平素から市政にご理解とご協力をいただきまして、誠にありがとうございます。

このアンケートは、市民の皆様が、ご自身やご家族、あるいは地域の状況をどのように捉え、また何を優先してまちづくりに取り組むべきと考えているのか、継続的に調査・分析し、その結果を市政運営に反映させたいと考え、２年に１度市民アンケートを実施するものです。

なお、調査にあたりましては、市内在住の18歳以上の方を対象に無作為に1,200人を選ばせていただきました。あなたやあなたのご意見が特定されて外部に漏れたり、他の目的に使用されたりすることは決してありませんので、どうぞ安心して、ご回答くださるようお願い申し上げます。

令和８年６月　岡谷市長　早出　一真

お問合せ：岡谷市秘書広報課　〒394-8510　岡谷市幸町８-１　TEL23-4811（内線 1364）

～回答方法～

【以下のいずれかにより回答してください】

＜郵送による回答＞

★この**調査票に直接記入**していただき、同封の返信用封筒に入れて郵便ポストに投函してください。切手を貼る必要はありません。

★用意された選択肢から、当てはまる番号に○をつけてください。

★**「その他」を選択**した場合は、**（　　）内に具体的に記入**してください。

＜インターネット回答＞

★右の QR コードを読み込んでいただくか、以下のアドレスへアクセスしご回答ください。岡谷市 HP からもアクセスできます。

回答用アドレス：https://apply.e-tumo.jp/city-okaya-nagano-u/offer/offerList_detail?tempSeq=72009

★以下に記載している「回答用番号」を入力の上、ご回答ください。

★用意された選択肢から、当てはまる番号を選択してください。

回答用番号　　（8 桁の英数字）

インターネット回答用 QR コード

※「回答用番号」は郵送とインターネットで重複していないか確認するための番号です。「回答用番号」から個人を特定することはできませんのでご安心ください。

～ご記入に当たって～

★この調査は、個人調査です。**ご自身のお考えでお答えください。**

★この調査は、**無記名調査**です。調査票に、お名前を記入いただく必要はありません。

★質問は問１から問２７まであります。

【回答期限】令和８年６月２９日（月）

同封の封筒でご返送ください。（切手を貼る必要はありません）

■あなた自身について、お尋ねします。

【問１】 性別を教えてください。（○は１つ） ※自認する性別を選んでください。

1 女性	2 男性	3 その他

【問２】 年齢（年代）を教えてください。（○は１つ）

1 10歳代	2 20歳代	3 30歳代
4 40歳代	5 50歳代	6 60歳代
7 70歳以上		

【問３】 ご家庭の同居人数(ご自身を含む)を教えてください。（○は１つ）

1 １人　2 ２人　3 ３人　4 ４人　5 ５人以上（＿＿＿人）

「２」～「５」に○をした方は
「問３－１」をお答えください。

【問３-１】 ご家庭の同居人数のうち、１８歳未満の子どもの人数を教えてください。（○は１つ）

1 ０人　2 １人　3 ２人　4 ３人　5 ４人以上

【問４】 おつとめの状況を教えてください。（○は１つ）

1 正社員	2 派遣、嘱託、契約社員	3 パート、アルバイト
4 自営業（農業等を含む）	5 家事専業	6 学生
7 無職	8 その他 （＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）	

【問５】 岡谷市に何年間お住まいですか。（○は１つ）

1 ５年未満	2 ５年以上10年未満
3 10年以上20年未満	4 20年以上

＜インターネットの利用について＞

【問６】 次のような情報通信機器を持っていますか。（○はいくつでも）

1 スマートフォン	3 タブレット端末	5 持っていない
2 携帯電話（スマートフォン以外）	4 パソコン	

「１」～「４」に○をした方は
「問６－１」をお答えください。

【問６-１】 最もよく使う機器はなんですか。（○は１つ）

1 スマートフォン　2 携帯電話（スマートフォン以外）　3 タブレット端末　4 パソコン

【問７】 過去１年間にインターネットを利用したことがありますか。（○は１つ）

※外出先や職場など、利用場所や公私の別、通信機器の所有の有無等を問わず、あらゆる場合を含みます。

１ ある　　２ ない

「１」に○をした方は
「問７－１」をお答え下さい。

【問７－１】 インターネットの利用目的は何ですか。（○はいくつでも）

１ ＳＮＳの利用
２ 商品やサービスの購入（アマゾン、楽天、ヤフーオークション、メルカリなど）
３ 電子メールの送受信
４ ホームページやブログの閲覧・書き込み、開設・更新
５ 音声や動画による通話・会話（ズーム、ライン、スカイプなど）
６ 動画投稿・共有サイトの利用（ユーチューブ、Ｔｉｋ Ｔｏｋなど）
７ 情報検索（ニュースサイト、交通情報、災害・気象情報、地図など）
８ ｅラーニング（インターネット上での学習など）
９ 自治体への申請や届出
１０ その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

「１」に○をした方は
「問７－２」をお答え下さい。

【問７－２】 ＳＮＳについて、あなたが利用しているものと、その利用頻度を教えてください。

	利用しているＳＮＳに○	利用頻度の高い順に１～６を記入
フェイスブック		
エックス（旧：ツイッター）		
ライン		
インスタグラム		
TikTok		
その他（＿＿＿＿＿）		

＜キャッシュレス決済の利用について＞

【問８】 日常生活でキャッシュレス決済を利用していますか。（○は１つ）

１ 利用している　　２ 利用していない　　３ その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

「１」に○をした方は
「問８－１」をお答え下さい。

【問８－１】 利用しているキャッシュレス決済は何ですか。（○はいくつでも）

＜コード決済＞
１ Ｏｋａｙａ Ｐａｙ　２ Ｐａｙ Ｐａｙ　３ 楽天 Ｐａｙ　４ ｄ払い
５ au Ｐａｙ　６ ゆうちょ Pay　７ その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

＜電子マネー＞
８ 楽天Ｅｄｙ　９ ｎａｎａｃｏ　１０ WAON　１１ ＱＵＩＣ Ｐａｙ
１２ Ｓｕｉｃａ　１３ その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）
＜カード決済＞
１４ 各種クレジットカード

＜自然災害への備えについて＞

【問９】 自然災害に備え、災害に対応できる備えをしていますか。（○はいくつでも）

1　岡谷市防災ガイドを確認している	2　自宅周辺の危険区域や危険な場所を把握している
3　避難経路及び避難所を確認している	4　防災用品や備蓄品を準備している
5　特に何もしていない	6　その他(＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿)

＜健康づくりについて＞

【１０】毎日朝食を食べますか。（○は１つ）

1　はい	2　いいえ

「２」に○をした方は
「問１０－１」をお答え下さい。

【問１０－１】朝食を食べない理由は何ですか。（○は主な理由の１つ）

1　時間がない	2　用意が出来ない･用意がされていない	3　おなかがすいていない
4　食べない習慣	5　その他（＿＿＿＿＿＿＿＿）	

【問１１】 運動･スポーツ（ウォーキングや散歩といった軽い運動を含む）をどの程度行っていますか。
（○は１つ）

1　ほとんど毎日	2　週に３回以上	3　週に１回以上
4　月に１回以上	5　年数回	6　しない

【問１２】1 年に 1 回、健康診断や人間ドック等を受けていますか。
（○は１つ）

1　はい	2　いいえ

「2」に○をした方は

問１２－１をお答えください。

【問１２－1】受けていない理由は何ですか。（○は主な理由の１つ）

1　通院中	2　必要性を感じない	3　健康に自信がある
4　時間がない	5　面倒	6　費用面
7　受診方法を知らない	8　どんな検査をするのかわからず不安	9　結果が不安で受けたくない
10　その他（　　）		

【問１３】1 年に 1 回、がんの早期発見のためのがん検診を受けていますか。
（○は１つ）

1 はい	2 いいえ

「2」に○をした方は
問１３－1 をお答えください。

【問１３-１】受けていない理由はなんですか。（○は主な理由の１つ）

1 通院中	2 必要性を感じない	3 健康に自信がある
4 時間がない	5 面倒	6 費用面
7 受診方法を知らない	8 どんな検査をするのかわからず不安	9 結果が不安で受けたくない
10 その他（　　）		

■窓口時間短縮についてお尋ねします

【問１４】市役所及び３つの支所について、５月１１日から窓口・電話受付時間を９：００～１６：３０へ試験的に短縮しています。本取組は、事務の効率化を図り、その財源や時間を活用してさらなる市民サービスの向上を目指すものです。また、コンビニ交付やオンライン手続きなどの代替手段も整備されています。持続可能な行政運営に向けた本取組について、あなたの考えをお聞かせください。

【問１４－1】（○は１つ）

＜取組の重要性について＞
1 とても重要だと思う
2 重要だと思う
3 あまり重要だと思わない
4 重要だと思わない
5 わからない

【問１４－２】（○は１つ）

＜日常生活への影響度について＞
1 生活に支障が出るほど影響がある
2 多少の影響がある
3 あまり影響はない
4 まったく影響はない

■岡谷市の暮らしやすさについてお尋ねします。

【問１５】 岡谷市は暮らしやすいところだと感じますか。（○は１つ）

1 暮らしやすい	2 どちらかといえば、暮らしやすい	3 どちらともいえない
4 どちらかといえば暮らしにくい	5 暮らしにくい	

【問１６】 これからも岡谷市に住み続けたいと思いますか。（○は１つ）

1 住み続けたい
2 どちらかといえば住み続けたい
3 どちらともいえない
4 どちらかといえば住み続けたくない。
5 住み続けたくない。

「１」または「２」と回答した方は「問１６－１」をお答えください。

「４」または「５」と回答した方は「問１６－２」をお答えください。

【問１６-１】 住み続けたいと思う理由は何ですか。（○は３つまで）

1 子育て支援が充実しているから
2 子どもの教育環境が充実しているから
3 医療・福祉サービスが充実しているから
4 働く場所があるから
5 買い物が便利だから
6 防災対策が充実しているから
7 自然環境に恵まれているから
8 住環境の整備が充実しているから
9 道路や下水道などの生活基盤が整っているから
10 交通の便が良いから
11 通勤・通学が便利だから
12 親戚や知人・友人が多いから
13 市民の意見が市政に反映されているから
14 地域の行事が充実しているから
15 公共施設が充実しているから
16 自分の土地や家があるから
17 その他(＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿)

【問１６-２】 住み続けたくないと思う理由は何ですか。（○は３つまで）

1 子育て支援が不十分だから
2 子どもの教育環境が不十分だから
3 医療・福祉サービスが不十分だから
4 働く場所がないから
5 買い物が不便だから
6 防災対策が不十分だから
7 自然環境が良くないから
8 住環境の整備が不十分だから
9 道路や下水道などの生活基盤が整っていないから
10 交通の便が悪いから
11 通勤・通学が不便だから
12 親戚や知人・友人が少ないから
13 市民の意見が市政に反映されないから
14 地域の行事が面倒だから
15 公共施設が不十分だから
16 自分の土地や家がないから
17 その他(＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿)

■岡谷市が行っている施策や事業などについて、お尋ねします。

【問１７】 岡谷市では、「第５次岡谷市総合計画（2019 年度から 2028 年度）」に基づき、各事業を進めております。これまで様々な施策を計画的に実施しておりますが、次の施策について、あなたにとっての満足度と今後１０年間の重要度について、お考えを教えてください。また、7 及び 25 については。その理由を教えてください。

（施策ごとに、「①満足度」に○を１つ、「②今後１０年間重要度」に○を１つ）

第５次岡谷市総合計画に掲げる施策(テーマ)が下記のとおり33あります。 **各施策の詳細は【別紙】をご覧ください。** ※言葉の意味 「振興」･･･盛んにすること 「推進」･･･達成するために前に進めること			①満足度						②今後10年間の重要度					
			高 ←→ 低					わからない	高 ←→ 低					わからない
			満足している	やや満足している	どちらでもない	やや不満である	不満である		重要である	少し重要である	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	
分野		【記入例】観光の振興	5	④	3	2	1	9	5	④	3	2	1	9
健康福祉	1	子ども・子育て支援の推進（結婚、妊娠、出産、子育て支援）	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	2	地域福祉の推進(地域サポートセンターの充実、支えあい体制の充実等)	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	3	高齢者福祉の推進（介護予防等の充実、在宅医療と介護連携の推進等）	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	4	障がい者(児)福祉の推進	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	5	社会保障の円滑な運営(国民健康保険、福祉相談体制の充実等)	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	6	健康づくりの推進	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	7	地域医療体制の推進 (医療連携、医療体制の維持・充実等)	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
			【理由】						【理由】					
教育文化	8	学校教育の推進	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	9	生涯学習の推進	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	10	スポーツの振興	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	11	文化・芸術の振興(施設、活動)	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
産業振興・移住定住	12	工業の振興	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	13	商業・サービス業の振興	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	14	農林漁業の振興	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	15	ブランドの振興（認知度の向上、シルク文化の創造等）	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	16	観光の振興 （産業観光、誘客活動等）	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	17	働く環境の充実（人材の育成・強化、福利厚生の充実等）	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	18	移住・定住の促進(シティプロモーション、関係人口の創出)	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9

第５次岡谷市総合計画に掲げる施策(テーマ)が下記のとおり33あります。 **各施策の詳細は【別紙】をご覧ください。** ※言葉の意味 「振興」・・・盛んにすること 「推進」・・・達成するために前に進めること			①満足度						②今後10年間の重要度					
			高 ←→ 低					わからない	高 ←→ 低					わからない
			満足している	やや満足している	どちらでもない	やや不満である	不満である		重要である	少し重要である	どちらでもない	あまり重要ではない	重要ではない	
分野		【記入例】観光の振興	5	④	3	2	1	9	5	④	3	2	1	9
生活環境	19	危機・防災・減災対策の推進と消防力の強化	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	20	生活安全対策の推進 (交通安全、防犯対策、消費生活等)	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	21	地球温暖化防止対策の推進	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	22	自然環境の保全	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	23	生活環境対策の推進 (環境保全対策、衛生施設等)	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	24	居住環境の充実 (住宅・宅地の整備等)	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
都市整備	25	計画的土地利用の推進	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
			【理由】						【理由】					
	26	幹線道路と交通網の整備（生活道路の維持管理、公共交通網の利用促進）	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	27	上下水道の維持・整備	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
行財政分野	28	市民総参加の推進	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	29	地域活動の振興	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	30	持続可能な行財政運営	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	31	公有財産の適量・適正化	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	32	自治体DXの推進	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
	33	広域行政の推進	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9
その他		自由記述 （　　）	5	4	3	2	1	9	5	4	3	2	1	9

【問１８】 市政について知りたい情報はなんですか？（○は１つ）

1　市が行っている事業の内容	2　市が進めようとしている事業の内容
3　各種制度の紹介など	4　市の予算・決算など財政状況
5　公共施設の利用方法	6　市が主催するイベントの紹介
7　その他(＿＿＿

【問１９】 岡谷市からの情報はどのような方法で受け取っていますか。（あてはまるものすべてに○）

1 広報おかや	2 ホームページ	3 公式フェイスブック
4 メール配信	5 シルキーチャンネル	6 防災行政無線
7 市主催の各種会議・講座など	8 区を通しての回覧板	9 新聞
10 フリーペーパー（月間ぷらざ等）	11 LINE公式アカウント	
12 その他(＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿)		

【問２０】 岡谷市の行政施策全般について、どの程度満足していますか。（○は１つ）

1 満足している	2 やや満足している	3 どちらともいえない
4 やや不満である	5 不満である	

■今後のまちづくりについて、お尋ねします。

【問２１】 まちづくりで取り組むべき分野の優先度について、どのようにお考えになりますか。力を入れるべき優先順に１番から８番まで記入してください。

分 野	順番	（例）
1 健康福祉 (妊娠・出産、子育て支援、地域福祉、社会保障、健康づくり、医療体制、等)		4
2 教育文化 (学校教育、生涯学習、スポーツ振興、文化・芸術振興、文化財保護、等)		5
3 産業振興 (工業、商業、サービス業、観光、農林漁業、ブランド・観光振興、雇用対策 等)		2
4 生活環境 (危機・防災、消防・救急、交通安全、自然環境、生活環境、居住環境 等)		1
5 都市整備 (計画的土地利用、都市緑化、公園、幹線道路と交通網の整備、上下水道 等)		6
6 地域コミュニティ (市民総参加の推進、地域活動の振興)		7
7 行財政運営 (持続可能な行財政、公有財産の適量・適正化、DX、広域行政の推進)		8
8 人口減少対策 (移住の促進、Uターンの促進、関係人口の増)		3

【問２２】 まちづくりに対する市民参加の機会がある場合、参加したいと思いますか。（１つに○）

1 参加したい	2 できるだけ参加したい
3 どちらでもない	4 あまり参加したくない
5 参加したくない	6 その他（＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿）

【問２２-１】 問２２の回答の理由を教えてください。

【問２３】 岡谷市の人口は４４,３７７人（4/１現在）ですが、国の推計によると２０４５年には約34,000人まで減少し、少子高齢化がさらに進行することで、税収の減少や一人当たり社会保障費の増大など、自治体の行政運営や市民の生活にも様々な影響が出ると考えられます。人口減少に対するお考えを教えてください。

1 非常に不安である	3 わからない	4 どちらかといえば不安ではない
2 どちらかといえば不安である		5 まったく不安ではない

【問２３－１】 問２３で「1 非常に不安」、「2 どちらかといえば不安」と回答された方にお尋ねします。そのように思う主な理由は何ですか。（○は３つまで）

1 産婦人科、保育園、幼稚園の数が減るなど、子育て環境が悪化するという不安	2 医療・福祉サービスが低下するという不安
3 社会保障制度（年金や医療）が立ち行かなくなるという不安	4 小中学校の数が減るなど、学校教育の環境が悪くなるという不安
5 働き手がいなくなり、地元産業が衰退するという不安	6 スーパーなどの買い物環境が不便になるという不安
7 災害が起きた際の支援者がいなくなるという不安	8 公共交通機関の縮小など、交通の便が悪くなるという不安
9 地域から人がいなくなり、空き家が増えるという不安	10 公園などの憩いの場がなくなってしまう不安
11 近所の付き合いが希薄になるという不安	12 地域コミュニティの担い手がいなくなるという不安
13 文化施設やスポーツ施設など、公共施設の運営が維持できなくなるという不安	14 公共料金が高くなるという不安
15 身寄りのない方が増え、何かあった際の保証人や財産管理、相続などがどうなるか不安	
16 その他（　　）	

【問２４】 岡谷市は人口減少対策について、どのようなことに力を入れるべきとお考えになりますか。（○は３つまで）

1 婚活イベントなどによる出会いの場の提供	2 不妊治療助成や出産奨励金等の出産支援
3 保育園の減免等、子育て世帯への経済支援	4 高等教育の給付型奨学金の創設
5 健康づくり等の健康寿命を延ばす取り組み	6 医療・福祉サービスの充実
7 様々な産業による働く場の充実	8 移住定住に関心のある者を対象にした相談会
9 住宅取得費用に係る助成	10 空き家の多目的利用
11 公共交通の充実	12 公有財産の新設・統合・廃止・更新等の推進
13 税金・公共料金の減額	14 シティープロモーションによる魅力発信
15 男女がともに活躍できるまちづくり	16 その他（　　）

【問２５】 行財政改革に向けて、岡谷市が優先的に行うべき項目はどのようなことだとお考えになりますか。（○は３つまで）

1　各団体への助成金・補助金の見直しや減額
2　市が主催するイベントや講演会等の縮小や廃止
3　公共施設の統廃合
4　公共施設の運営等、積極的な民間への業務委託
5　市有地（遊休地）の売却や貸付
6　窓口サービスの効率化
7　現在実施している事業の見直し
8　公共料金の適正化
9　市税等の滞納金の徴収率の向上
10　周辺市町村との連携による事業の共同実施
11　現状のままでよい
12　その他（　　）

【問２６】 岡谷駅周辺（駅前・駅南）について、どのような整備が良いと考えますか。

【問２７】 市政全般や、これからのまちづくりに向けて力を入れてほしい点や、市民が自ら行動しなければならないと感じている点などのご意見・ご提案のほか、広報おかや・シルキーチャンネルで取り上げてほしい特集・番組などのアイデアがありましたら、下欄へご自由にお書きください。

ご協力ありがとうございました。

以上でアンケートは終了となります。この調査票は、**６月29日（月）**までに、同封の封筒でご返送ください。(切手を貼る必要はありません)



【別紙】 第５次岡谷市総合計画の主な取り組みについて

【問１７】をご回答いただく際の参考資料としてご利用ください。

	テーマ	説　明	具体的な事業について
1	子ども・子育て支援の推進	地域で安心して結婚や子育てが出来るよう支援を行います。	出会いの場の創出や母子保健の充実、保育園の整備や子育て支援館の運営・管理など。
2	地域福祉の推進	地域で支えあいながら、安心・安全な生活が出来るよう支援します。	地域サポートセンターの充実、地域福祉の担い手の育成、避難行動要支援者への支援体制の整備など。
3	高齢者福祉の推進	高齢者が地域で安心して暮らせるよう支援を行います。	介護保険サービスの運営、介護予防・生活支援等の教室の開催など。
4	障がい者(児)福祉の推進	障がい者（児）が地域で安心して暮らせるよう支援を行います。	障がい福祉サービスの提供や相談支援、生活の安定と自立に向けた支援の充実など。
5	社会保障の円滑な運営	社会保障制度の安定的な事業運営を行います。	国民健康保険や後期高齢者医療、福祉医療、福祉相談体制の充実、生活保護の実施など。
6	健康づくりの推進	健康寿命の延伸に向けた保健事業を推進します。	生活習慣病やがんの発症予防、フレイル予防などの各種講演会の開催、感染症対策の推進など。
7	地域医療体制の推進	地域で安心して医療が受けられる環境の整備を行います。	市民病院の健全経営、医師の確保、医療機器の充実、看護専門学校による看護師の育成など。
8	学校教育の充実	個々の能力や適性に応じた教育の推進、教育施設の整備等を行います。	未来を切り拓く確かな学力の育成やふるさと教育の推進、教育環境の整備等など。
9	生涯学習の推進	生涯にわたって学習の機会を得られるよう支援を行います。	学習講座の開催や自主学習グループの活動などの支援、青少年健全育成、読書の推進など。
10	スポーツの振興	生涯にわたりスポーツに親しむ機会・場所を設け、充実を図ります。	各種スポーツ教室や市民ひとり１スポーツの実現に向けてのスポーツ活動を推進など。
11	文化・芸術の振興	市内施設を活用し、特色ある芸術文化活動を行います。	カノラホールや蚕糸博物館、美術考古館等でイベントや展示会開催、文化財保護、歴史伝承など。
12	工業の振興	市内の事業所の活性化のためにさまざまな支援を行います。	産業集積の強化、新規創業支援や新技術の開発、人材育成に対する支援など。
13	商業・サービス業の振興	市内の商店街や個店の活性化のためにさまざまな支援を行います。	空き店舗等を活用した創業者育成支援や販売促進イベントの支援など。
14	農林漁業の振興	農業者支援、森林や林道の整備、漁業資源の維持支援を行います。	担い手の育成や後継者の確保、遊休農地の解消や林道整備、諏訪湖の水産振興支援など。
15	ブランドの振興	岡谷ブランドの構築や発信を行います。	蚕糸博物館を拠点として岡谷シルクの商品開発やSNSを活用したブランド発信など。
16	観光の振興	市外・県外から観光客が増えるようにさまざまなイベントを開催します。	岡谷太鼓まつりや鶴峯つつじ祭りなどの観光イベントの開催など。
17	働く環境の充実	企業の人材確保や求職者に対する就労支援を行います。	大卒者向け就職セミナーや諏訪地域合同企業説明会の実施、福利厚生の充実など
18	移住・定住の促進	認知度の向上や施策の充実により、移住・定住を促進します。	SNSなどを活用した岡谷市の情報発信、移住希望者向けの相談の実施、移住支援の実施など。

【別紙】 第５次岡谷市総合計画の主な取り組みについて

【問１７】をご回答いただく際の参考資料としてご利用ください。

	テーマ	説　明	具体的な事業について
19	危機・防災・減災対策の推進と消防力の強化	災害に強い安心・安全なまちづくりに取り組みます。	防災・減災意識の高揚、災害への備え、自主防災組織の充実、消防団組織等の強化など。
20	生活安全対策の推進	市民生活の安全のために様々な取り組みを行います。	交通安全の啓発活動やパトロール、特殊詐欺や消費者相談体制の充実など。
21	地球温暖化防止対策の推進	「ゼロカーボンシティ」の実現のため、様々な取り組みを行います。	カーボンニュートラル達成への意識高揚、再生可能エネルギーの利用促進など
22	自然環境の保全	自然共生社会の実現のための取り組みを行います。	エコクラブや環境セミナー等の環境教室の開催、諏訪湖の環境改善など。
23	生活環境対策の推進	快適な生活環境を維持できるように取り組みます。	不法投棄物のパトロール、公害苦情への対応、衛生施設の維持管理など。
24	居住環境の充実	暮らしやすい住環境の整備を行います。	住宅の省エネルギー化の促進、耐震診断の実施や空き家情報の提供、市営住宅の管理・修繕など。
25	計画的土地利用の推進	岡谷駅周辺や諏訪湖畔の整備や計画的な土地利用を進めていきます。	コンパクトなまちづくり、諏訪湖周辺や岡谷駅周辺などの整備、公園の維持修繕や機能向上など。
26	幹線道路と交通網の整備	基幹道路等の整備、公共交通網の利用促進を行います。	諏訪湖スマートインターチェンジの整備や生活道路の整備、シルキーバスの利用促進など。
27	上下水道の維持・整備	安全な水道水を安定的に供給するため、施設等の整備を行います。	水道水の提供、上下水道施設の管理や老朽化施設の更新等、水道料の徴収など。
28	市民総参加の推進	市民総参加のまちづくりの推進、ジェンダー平等を推進します。	市民ニーズの把握や市政懇談会の実施、性別による固定観念の解消など。
29	地域活動の振興	地域コミュニティの醸成、多文化共生を推進します。	各区との情報共有や助成事業などの支援、国際交流講座やイベントの開催など。
30	持続可能な行財政運営	効率的で効果的な行政経営を行うとともに健全な財政運営を行います。	健全財政の保持、行政改革の推進など。
31	公有財産の適量・適正化	公共施設の適量化・適正化や施設機能の充実に努めます。	新設、統合、廃止、更新等の推進、民間活力の導入、財産の処分など。
32	自治体DXの推進	デジタル技術等を活用した行政事務の効率化を促進します。	行政手続きのオンライン化、行事事務の効率化と情報セキュリティの確保など。
33	広域行政の推進	6市町村と連携しながら、広域行政を推進します。	介護保険事業やごみ処理施設の運営など